

新ごみ処理施設 建設だより

NO.3

西脇多可行政事務組合では、西脇市と多可町が共同で建設を進める、新しいごみ処理施設に関する事務を行っています。建設だよりでは、施設の建設状況など、様々な情報を発信していきます。

新しいごみ処理施設の工事請負業者が決まりました。

新しいごみ処理施設の工事請負業者については、令和4年9月2日に公募によるプロポーザル方式により提案を募集する旨を広く一般にお知らせし(公告といいます。)、手続きを進めてきました。

そして、当組合施設整備委員会(委員長:西村伸也大阪市立大学名誉教授)から優先交渉権者の選定^{注1}を受けて、当組合管理者による決定を経て、5月末には当組合議会で工事請負契約について可決いただき、エスエヌ環境・美樹工業特定共同企業体(エスエヌ・美樹JV)と契約を締結しました。

工事は、請負業者による設計施工で行う(仕様書発注といいます。)ため、今後、エスエヌ・美樹JVにおいて、組合が求める仕様により設計を行い、令和6年度初旬から本格的に建設工事を進めていく予定で、新しい施設が、みなさまに安全で安心な施設になるよう取り組んでまいります。

【請負業者】 エスエヌ環境・美樹工業特定共同企業体
〔代表者〕 エスエヌ環境テクノロジー株式会社
〔構成員〕 美樹工業株式会社 北播磨営業所

【契約金額】 86億7,900万円

【工期】 令和5年5月31日～令和8年3月31日

【建設地】 多可町中区奥中、徳畑地内

注1 審査・選定結果は、組合及び構成市町ホームページでご覧いただけます。

新施設イメージ図



<イメージ図は変更になる場合があります。>

敷地造成工事が進んでいます。

令和5年6月16日現在



施設の一番奥にできる法面の5段目の法切りが完了しました。



機械（バックホウ（「ユンボ」と呼ばれることもあります。））

で掘った土砂を工事現場専用の大型のダンプで運び、ブルドーザーで30センチ以下に敷き均して転圧しています。



専用の機械（油圧ブレイカー（「アイヨン」と呼ばれることもあります。））で岩を砕き、掘り下げています。とても硬い岩が出てきているので石ぼこりが出ています。

【ご案内】

工事現場の見学を希望される場合、ご相談ください。（現場状況により希望にそえない場合があります。）

～発行～

西脇多可行政事務組合 資源循環課（発行年月：令和5年6月）

〒677-0012 西脇市富吉南町 262-1

Tel:0795-22-8801 Fax:0795-23-8887



西脇多可行政事務組合

検索